

# 辰

# 報商木鈴

地番一目丁一通橋寺堂安區南市阪大 社報日田濱所行發 錢拾貳 回壹行壹料告廣 錢貳枚 價定 夫正田濱 人刷印輯編兼行發 日ノ七回三月年

## 商況

### 拜啓益御清福奉賀候

●俄然海外の飛電は糖の輸出を誘致し久敷沈靜裡に經過せし糖界は東西市場を通じて活躍を始め候。從來西南方に輸出されし臺灣糖は其方向を遠く東に轉じ候即ち某社の加奈太がアンクロー一輸出約二萬噸の契約成立を傳へて一は萬波の聲へ忽ち市場一變所謂バンクルツセを演じ候加奈太には過ぐる明治四十四年鹽水港が臺灣糖の爲め犧牲のもとに輸出せし以來銷として其途を絶ちしが今亦再び此吉報を得るに至り且此後引續き輸出好望の振鈴に皆々驚かさ候。一時分蜜三四五月限十六圓八十五錢精糖三月限廿一圓八十五錢は押されて墮氣漫々たるの時其大勢は亂れずして潛勢力あり案外悲觀の手答への薄弱なる海外相場の反撥と共に市場の活躍を見るべしと申置候如く今や玖瑪は漸騰最近ニユーヨーク入電は四弗八十八仙と申來候。英佛は其大なる供給を玖瑪に仰ぎ同時に亞米利加が精糖を買取つ有之候故に嘗て糖糖を輸入せし加奈太は再び日本に其注文を發せしものにて殆んど糖糖今期輸出は瓜哇勢力圈内たる濠洲及印度に限られし觀ありしが一度此飛電に接してこゝに第二の糖界活躍の機に入る實に一陽來福の感有之候。

●瓜哇糖は依然保合状態を持續致居候六月積十六志七月積十五志六月玖瑪に比し案外相場は軟調に見受け候これ運賃暴騰英蘭爲替の關係及同地輸出課税等の爲めに不撻打たる所以ならんも其消費を充たすべく必要に迫られたる英佛は玖瑪及米國より徐々々瓜哇に手を延ばし正に其一指

は觸れたり十五日入電は白砂糖二十萬擔黃双より約一圓高にて約定成立を傳へ候かくして瓜哇糖も漸次反撥の機に近づくあるものと見て可なるべきかと存候而して日本への運賃は擔約一圓以上と相成候へば從來と比し其差額丈け同地相場の昂上したると同結果に候。

●海外糖と離るべからざる我糖界は内の事情と共鳴して此後興味ある相場を形造する事と存候。今日迄の輸出契約は約九十九萬より百萬擔に上るべく百三十五萬の義務輸出は殘三十五萬内外と見て大なる誤り無之候に存候尙精糖輸出原料として仕向けらるるやも難計候吾人は毎年内地精糖の龍大なる百二十萬が支那大陸其他へ輸出さるるを忘るべからず候於茲二十六萬擔の獎勵輸出處分が急迫したる問題と相成候。●續つて粗糖會社の内地市場への既賣出数は粗糖一定せずとも雖も七十三萬内外が一一致したる數字に候前に一月より向ふ六ヶ月半の内地消費を充たすに十分なりと申述べ候得共若し當店調査の如き昨年度消費を今年に適應せば

持越 十五萬擔  
既賣出數七十三萬擔  
一ヶ月平均消費十一萬一千三百擔

結局七月中頃迄の消費を支ふる事に相なるべく候米價は依然砂糖の消費を減殺せしめ一般物價の暴騰に反し獨り糖價の伸力は鈍候故に内的事情のみによる糖界の趨勢は其人氣を向上轉換せしむべく未だ機熟せず候も世界の糖界は一萬一千哩彼方のロンドンより且つ東に相距る八千哩のニューヨークの一角より一線を傳ふての電力は遂に内地東西市場に傳はりて瞬時に其相場を展開せ

しめ居候此時に當り第一着に獎勵輸出二十六萬擔を處分すべきは當然の成行に候これ最も接近したる問題にして且最も解決され易き處分案に御座候若し此解決が近づくか強硬派は糖粗會社の殘額賣出と相成可申全く糖商の手に歸して内地糖界の大勢は定まらるべくこれから發端に候。此間に處して奇功を博せんとするなれば外的及内的の形勢如何に着眼し其機を捉るに敏ならざるべからず候。●精糖は會社より秘密に二十二圓處迄賣應したる向きも有之候處大日本は昨日四月初二十二圓五錢を發表して制限的に賣出し候恰も市場の轉換機とて無難市場へ吞込ま候大日本の高機を捉ふるに敏なる見上げたものに候其代り何時も糖商は損許りとは情け無き次第に候此精糖相場も此後分蜜と其軌を同じふするものと存候一方支那輸出も昨年度に比し増加致居候支那革命亂は其聲大にして案外其影響は小なる模様に見受け居候。

印度輸出は全地關稅改正せられし爲め日本糖に對りては打撃に候其税金は即日本精糖を担十五ルビー十二アシナと見て此一割を徴せらるるものにて担約一圓と相成る計算に候。●亦双赤糖類は比較相場の堅實にして赤双の如き近來粗糖會社に於て新しき製法によるもの漸く出でんとし第着に東洋の赤糖の如き最も秀でた一製品として歡迎され候。●の如き亦同様に候獨り大阪は赤糖の販路減切り少きを遺憾とするもの候輸入イロイロ赤糖は一度税關の苛酷なる査定に逢着しては度々音も出でず候。

●黒糖は先物四五月限琉二歩九錢六厘五毛一半九錢三厘五毛未だ充實し

しめ居候此時に當り第一着に獎勵輸出二十六萬擔を處分すべきは當然の成行に候これ最も接近したる問題にして且最も解決され易き處分案に御座候若し此解決が近づくか強硬派は糖粗會社の殘額賣出と相成可申全く糖商の手に歸して内地糖界の大勢は定まらるべくこれから發端に候。此間に處して奇功を博せんとするなれば外的及内的の形勢如何に着眼し其機を捉るに敏ならざるべからず候。●精糖は會社より秘密に二十二圓處迄賣應したる向きも有之候處大日本は昨日四月初二十二圓五錢を發表して制限的に賣出し候恰も市場の轉換機とて無難市場へ吞込ま候大日本の高機を捉ふるに敏なる見上げたものに候其代り何時も糖商は損許りとは情け無き次第に候此精糖相場も此後分蜜と其軌を同じふするものと存候一方支那輸出も昨年度に比し増加致居候支那革命亂は其聲大にして案外其影響は小なる模様に見受け居候。

印度輸出は全地關稅改正せられし爲め日本糖に對りては打撃に候其税金は即日本精糖を担十五ルビー十二アシナと見て此一割を徴せらるるものにて担約一圓と相成る計算に候。●亦双赤糖類は比較相場の堅實にして赤双の如き近來粗糖會社に於て新しき製法によるもの漸く出でんとし第着に東洋の赤糖の如き最も秀でた一製品として歡迎され候。●の如き亦同様に候獨り大阪は赤糖の販路減切り少きを遺憾とするもの候輸入イロイロ赤糖は一度税關の苛酷なる査定に逢着しては度々音も出でず候。

たる取引振りを見ずとも雖も一般糖界の向上と共に近く活躍の機可有之現物九錢八厘は小口取引産地は昨今稍や下押しを傳へて七錢と申來居候

●小麥粉は東西を通じて依然軟勢三四月切二圓四六七錢新粉七八月物二圓二十錢見當にて候全く渾沌として氣迷を脱する不能状態に有之候

●片栗粉は輸出を旺歌して産地猛進の姿産地入電は大版着七圓〇五錢見當を申來居候海外の事一朝にして斷ずべからず七圓とは殆んど理想外の高値なり

心ある産地手持屋は昨今そろそろ利喰致居る模様候

### 海外便り

●我糖界は世界的に動いて居る界筋と云はず各地市場の大勢は皆海外糖の強弱によりて定ると云ふても過言では無い近來玖瑪糖のニューヨーク相場何程瓜哇のロンドン電報が安いとか高いとか頻りに言ひはやして居る此際玖瑪及瓜哇の糖業觀と題して兩國の糖業の大體を窺ふのは決して無益の事ではある

まい。

### 玖瑪及瓜哇の糖業大觀

#### 一、玖瑪

糖業にとりて最も有利なるは土地が肥沃であつて甘蔗の栽培に最も適して居るそれは自然に繁茂せる雜草の如く見做して一度植付けをすれば殆んど其手入れを要せない位である唯其植付の際に多少の注意を拂へばよいので其後は肥料を施さないでも發育はよろしい。甘蔗は毎年植換への必要も無く數年間繼續して收穫を行ひ遂に此上の收穫をなすには餘りに無理である

と見た場合は舊株を他に移して全じ土地に新植付けをなすのであるこれ又數年間満足なる收穫を得て不適當となつた時抜きとりて家畜の飼養糧とするのである。毎年十二月頃收穫の折切取りをなした後の株は乾燥枯渴を防ぐ爲めに乾燥した甘蔗の葉を以て蔽ふのであるかくして切取りたる後十二ヶ月にして自然の土地の濕氣並に時々降雨で以て再び成熟をなすので第一回並に第二回の切

芽は糖分が最も多くそれからは順次糖分は減退して行く普通は六回の新芽迄として居るけれども必要な場合は六回以上回を重ねるものがある。面積に對する收穫率は一キャバリアに付八〇、〇〇〇アロバス即一エーカーに付き二七噸八としてあるけれども

時には一〇〇、〇〇〇乃至一六〇、〇〇〇アロバスを得る事がある平均一キャバレルに對し五〇、〇〇〇アロバス即一エーカーに付き一七噸三三とすの見込が立たない時若し勞動さへ缺乏しなければ新植付けを行ふのである併し勞動にして豊かならざる場合及び新植付けをなして搾汁時期に間に合はない様な處れある場合は尙數年間切芽を繼續する事が利益である。

甘蔗畑に於ける作業は甚だ簡短であつて雜草抜き取り甘蔗刈採り後土壤散布の爲めに畜牛を以て蔗列の間を耕耘する許りであるこれも時に閉却する先づ規則的に行はるゝのは植付けと雜草抜き取りとに過ぎない。

砂糖の生産費は原料たる甘蔗の糖分の如何によつて大小がある此上に製造費包装費及積出港迄の運搬費とを加算したのである例は百アロバスの甘蔗搾汁費二弗七十仙にして10%の糖分を得たとしたならば甘蔗中一アロバの砂糖は二十七仙にして若し製造費一アロバに付十仙を要し運搬費に五仙を要させば海岸の倉庫に迄の費用を加へた即生産費は百アロバに付四十二仙即一ハン・ドレットウエイトに付七志六片となる(我百斤に付約四圓二十五錢)

但し資本に對する利子機械新設修繕費を除外したるものである若し之れを全

部加算したら九志四片乃至十志六片となる(百斤約五圓三十錢より六圓近くなる)

海港に近接せる工場製出糖は運搬費減少する故に右に述べた價よりも遙かに安値となる道理である(製糖業者の掲げたものなり)

ウキレットグレイは一九一〇年玖瑪糖生産費としてFOB玖瑪平均一封度一仙八五にしてCOB紐育にて一仙九五と稱せり又FOB玖瑪最高二仙最下一仙二としてあるがこれ等は前に掲げた製糖業者の生産費よりも底下の觀がある。

鐵道による港灣迄の運搬費用は時に生産費の大部分をなす場合がある即一封度に付二仙一ハントレットウエイトに付き十一片四分の一に上る事もある。

以上の如く玖瑪糖生産費は耕作上の費用が少い爲めに頗る低廉であるされは土地の低廉なるによるものであつて玖瑪糖業の爲めに唯問題となるのは勞動の如何である。

玖瑪の勞銀は高い天候地味は最もよく甘蔗栽培に適して尙ほ幼稚的な手耕を固執し得るの自是然の恩恵あるによるものであるとして此安價なる土地の上に立てる玖瑪糖業の發達の鍵は實に勞銀低廉の一事に存する譯である。

●大日本製糖會社製品

大阪倉渡シ〔壹俵百斤入 轉ガシ値段〕

SA	五温	廿四	圓
SK	五温	廿參	圓
SL	五温	廿貳圓貳拾	錢
SB	四温	廿參	圓
SR	四温	廿貳圓五拾	錢
ST	三温	廿貳	圓
SW	三温	貳拾壹圓六拾	錢
SX	三温	貳拾壹圓貳拾	錢
SU	三温	貳拾圓九拾	錢
SO	三温	貳拾圓八拾	錢

右會社發表値に候  
御注文は成行にて御勉強致候

◇角砂糖廿五封度入  
一封度ニ付 廿二 錢

●臺灣製糖神戸製品

〔大阪又ハ神戸倉渡シ 壹俵百斤轉ガシ〕

新 SAA	新興製糖	拾七圓拾	錢
新 TAB	臺灣製糖	拾七圓拾	錢
新 LSB	林本源製糖	拾七圓拾	錢
新 ESB	鹽水港製糖	拾七圓拾	錢
新 MSB	鹽水港製糖	拾七圓拾	錢
新 NSA	新高製糖	拾七圓拾	錢
新 TOB	東洋製糖	拾七圓拾	錢
新 TBB	臺灣製糖三温	拾七圓五拾	錢
新 TOE	東製糖全近	日賣出	
新 MSB	明治製糖	拾七圓四拾	錢

○臺灣分蜜糖 大阪倉渡シ 直積

☆ 四温 貳拾貳圓四拾 錢

DSB 大日製糖全品

●瓜哇赤双目糖(袋入)

新 TOM	二番糖	拾貳圓六拾	錢
SHB	同 二三積	拾四圓八拾	錢
TOB	印美双	品	切
HSE	同	品	切
EBB	二番糖 特上	拾參圓貳拾	錢
TEC	二番糖	拾貳圓五拾	錢
TOC	臺灣赤糖	拾貳圓參拾	錢
同	同	拾貳	圓
●マニラ糖	大阪倉渡シ		
檜入	二枚壹俵三、四十斤入		
飛切	參號	拾貳圓四拾	錢
上	參號	拾貳	圓
並	參號	拾壹圓五拾	錢
アンペラ	百斤俵	拾五	錢高
●素			
赤友白髮		五	圓
綠友白髮		四圓	拾錢
●マカロニー			
六十ポント入一箱		拾參圓貳拾	錢
●北海道片栗粉			
金ダイヤ		七圓	拾錢
△糖	蜜	九圓	三拾錢
日出	全	品	切
●糖	蜜		
同	白糖EK印	貳拾壹圓貳拾	錢
臺灣白双A印		廿貳	圓
●臺灣白糖			
上	品	品	切

